



光産業技術マンスリーセミナー

光協会では、光産業・技術の普及事業の一環としてマンスリーセミナーを毎月第3火曜日(原則)に開催しております。このセミナーは、光産業技術に関連する幅広い専門家を講師に迎えて、内外のトピックスや最新の情報をわかりやすく解説していただくものです。

502 回	3/11 (火)	ワイドギャップ半導体光集積プラットフォーム 開発と光コンピューティング応用	大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報通信工学専攻 量子情報エレクトロニクスコース エレクトロニクスデバイス講座 量子フォトニクス領域 教授 片山 竜二氏	<p>(概要) 近年本研究グループでは、人体照射可能な殺菌消毒用光源としての応用を目指し、ワイドギャップ窒化物半導体薄膜の結晶方位反転技術を用いて形成した230 nm帯遠紫外第二高調波発生デバイスを開発した。これは光導波路型の波長変換デバイスであり、同種構造からなるスクイーズド光源と位相変調器、方向性結合器を集積することで、量子コンピュータやAIアクセラレータをはじめとする光コンピューティングのプラットフォームとなりうる。本講演では、これら波長変換デバイスの動作原理、作製プロセスと光学特性評価に関して解説するとともに、光コンピューティング応用の進捗と今後の展開について紹介する。</p> <p>受講申込</p> 
503 回	4/15 (火)	持続的農畜水産業のための 分光・画像センシング技術	京都大学 農学研究科 教授 近藤 直氏	<p>(概要) 農業、畜産業、水産業は食料生産において最も重要な産業であるが、数多くの環境負荷を引き起こす原因ともなっており、その持続的生産が危ぶまれている。特に、農畜水産業が関わっている地球温暖化をはじめとする環境問題、食品ロス、タンパク質の高効率生産を追求したための動物犠牲等の問題を早急に解決することが喫緊の課題である。本講演では、食料-環境-動物福祉問題を解決することを目的とし、近年開発されたX線から赤外線までの光センシング技術について具体的な事例を挙げて議論する。</p> <p>受講申込</p> 
504 回	5/20 (火)	(未定)	(未定)	<p>(概要) 講演テーマ・講師が決まり次第更新いたします</p>

光産業技術マンスリーセミナー 参加要領

会場：オンライン開催
定員：90名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
時間：15:30~17:30

参加料：銀行振込でお支払い下さい。(消費税込み)
光協会賛助会員：1,500円
一般：3,000円
大学・公的機関：無料(学生・院生含む)

お申込み：各回毎の二次元バーコードからお申し込みください。詳細は下記HPをご参照ください。
マンスリーセミナーHP <https://www.oitda.or.jp/seminar/monthly/>

事務局：マンスリーセミナー担当 武富・瀬戸山 Email: mly@oitda.or.jp TEL: 03-5225-6431

